

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

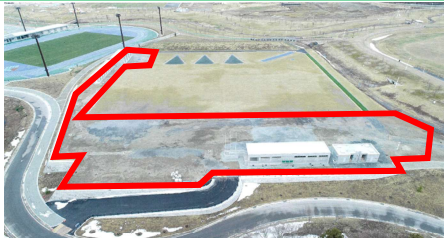
工事名	新青森県総合運動公園 投てき・アーチェリー場施設整備工事		
受注者名	株式会社 藤本建設		
工事場所	青森市大字宮田地内	請負金額	65,728,800円
工期	平成31年1月30日～令和元年7月31日	成績評定点	89点
完成年月日	令和元年7月29日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	後藤 要	優良技術者表彰	総括監督員 松橋 聡
工事内容	グラウンド・コート舗装工 N=1式 雨水排水設備工 N=1式	主任監督員	工藤 正興
		監督員	八木澤 麻理

推薦理由

本工事は、公益財団法人日本陸上競技連盟の第1種公認陸上競技場の付帯投てき場として、新青森県総合運動公園投てき・アーチェリー場を整備する工事である。本工事を含む周辺区域では、陸連検定を控えた中、同時期に数社が隣接して施工しており、各工事の進捗状況を踏まえ工程を調整しながら作業を進めていたことから、受注者同士の密な連携と工期短縮を常に意識しつつ安全に工事を進める必要があった。このような状況において、本工事の受注者は設置された受注者間連絡協議会の会長として、関係する機関や受注者と緊密に調整しながら、公園利用者の安全確保を最優先として作業したうえで、舗装工においては、高性能乳剤を活用し、養生期間を大幅に短縮するなど短期間の施工を安全に実現させた。また、将来の建設技術者確保などを目的として、地元高校生のインターンシップに積極的にも協力した。

以上のことから、連絡協議会での連絡調整等により現場全体での安全が確保され、かつ限られた工期内での竣工を実現した点が特に優秀であり、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



完成



地元高校生のインターンシップ



高性能乳剤の活用



連絡協議会

受賞コメント

この度は、令和2年度青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに今回は同時期に数社が隣接工事を実施したこともあり各施工会社様のご協力があったの事と、心から感謝しております。このような複数現場・同時進行における連絡協議会の経験は、会社及び工事関係社員にとっても貴重な経験となりました。

今後も、この受賞を励みとしながら、安全第一で地域貢献できる企業を目指し努力してまいります。更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
長谷川 学



監理技術者
後藤 要